

Google とプライバシー

2025 年 9 月 3 日

Agenda

- 01 はじめに
- 02 プライバシーに関する Google の取り組みについて
- 03 広告に関するプライバシー
- 04 Q&A

プライバシーに関する Google の取り組みについて

Google サービスの安全性は、次の基本理念に基づいています

1. ユーザーの情報の安全性を守る
2. ユーザーが自分のプライバシーを簡単に管理できるようにする
3. 責任を持ってユーザーの情報を扱う

Google は、年齢を問わずすべてのユーザーを平等に保護し、未成年者には特別な保護を適用します

ユーザーの情報の安全性を守る



すべての Google サービスに保護機能がビルトインされています

Google のサービスは、世界最高水準のセキュリティ インフラストラクチャによって常に保護されています。こうしたセキュリティ技術によってオンライン上の脅威を検出し防御することで、ユーザーの個人情報を保護し安心してご利用いただけるサービスを提供しています。

責任を持ってユーザーの情報を扱う

ユーザーの個人情報を
販売しません。

広告のパーソナライズ
のためにセンシティブな情
報を利用しません。

ユーザーに代わって
ユーザーのプライバ
シーを保護します。

広告のおかげで、Google はプロダクトを無料で提供することができ、提携しているウェブサイトやアプリがコンテンツに資金を提供するのに役立っていますが、ユーザーの個人情報を販売することはありません。Google は、広告表示プロセスのすべての段階で、ユーザーのデータを非公開にしています。

データは広告のパーソナライズに役立つため、ユーザーにとってより有益な広告を提供することができますが、電子メールや文書の内容、健康状態、人種、宗教、性的指向などの機密情報を使用して広告をパーソナライズすることはありません。

Google のプラットフォーム上でユーザーの広告エクスペリエンスが安全であることを保証するために常に尽力しています。ユーザーのデータは、個人情報に対する妨害行為を含め、さまざまなセキュリティ上の脅威を自動的にブロックする、業界をリードするセキュリティ技術によって保護されています。

ユーザーが自分のプライバシーを
簡単に管理できるようにする

プライバシーポリシーの設計に影響を与えた要因について

操作のしやすさ

Google では、ユーザーが探しているものを見つけやすくするために、明確な見出し、わかりやすい操作、オーバーレイなどを用いて、プライバシーポリシーの再設計と再編成を行いました。

明確さ

プライバシーポリシーに、より明確な文言と詳細な説明を加えるとともに説明用の動画や図表を追加し、文字による説明に加えて、よりわかりやすい視覚的なイラストをユーザーに表示できるようにしました。

透明性と管理

Google は、ユーザーが設定を変更するため関連するコントロールに直接移動できるリンクを提供することで、プライバシーポリシーを読めば簡単に設定を変更できるようにしました。

ユーザーが自分のプライバシーを簡単に管理できるようにする

透明性とコントロールを ワンストップで行なえます

プライバシーポリシー

Google アカウント

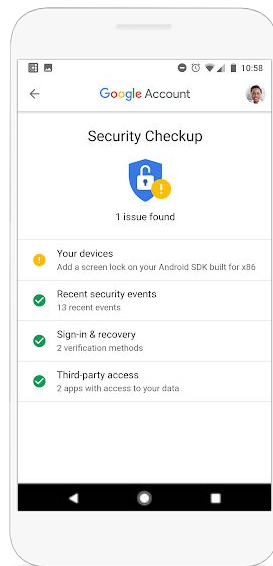
マイ アクティビティ

データのダウンロード (Google Takeout)

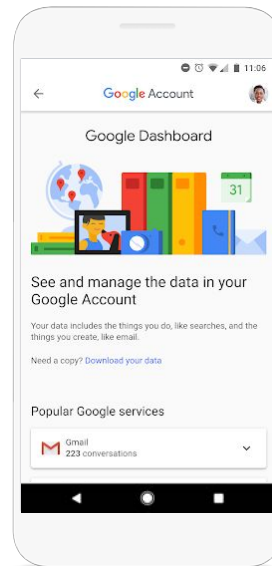
プライバシー診断、セキュリティ診断

マイアド センター

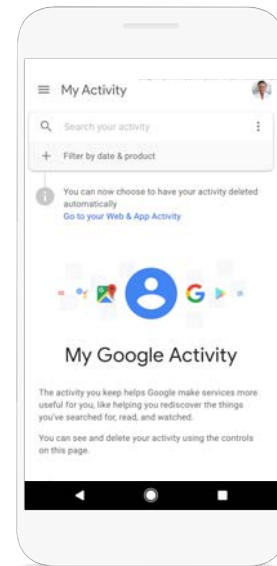
など、他にもたくさん！



Security Checkup



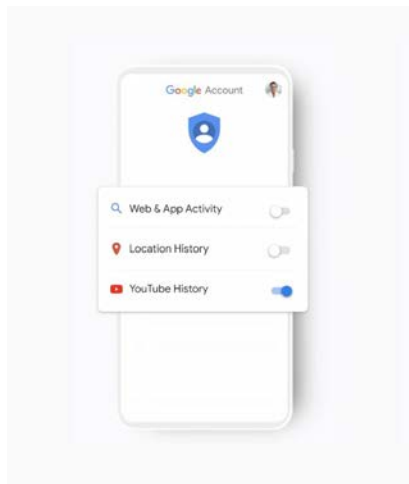
Google Dashboard



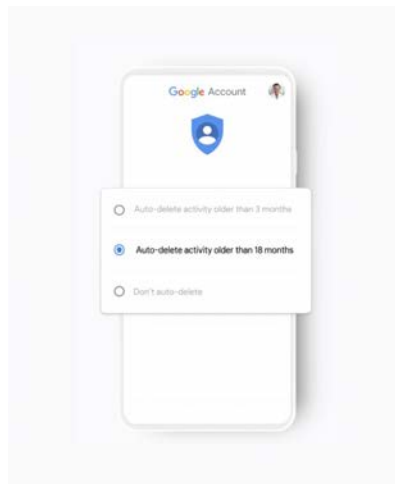
My Activity

ユーザーが自分のプライバシーを簡単に管理できるようにする

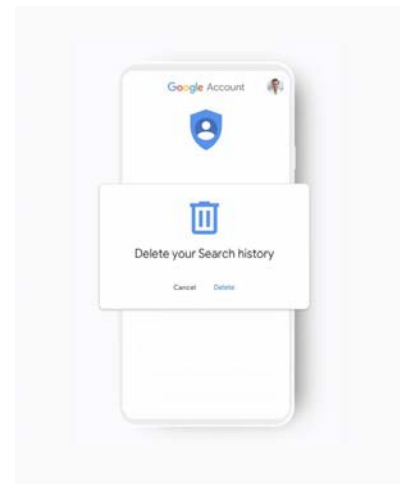
Google アカウントに保存される データを管理する



アクティビティ管理
保存されるデータを管理する

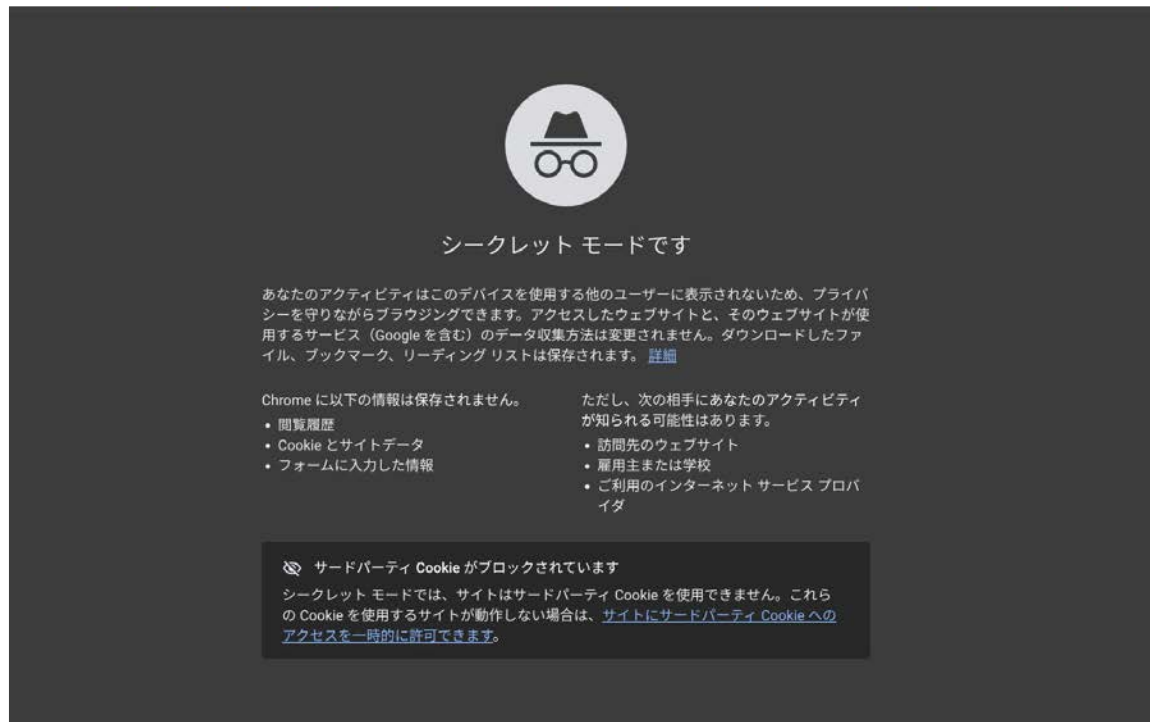


自動削除
データを自動的に削除するよ
うに設定する



マイ アクティビティ
アカウントからいつでもデー
タを削除できる

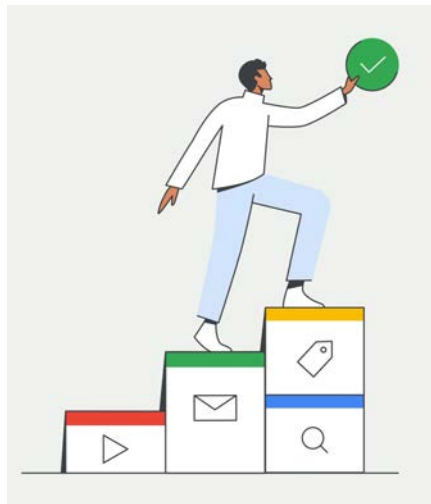
ユーザーは、Chrome のシークレット モードのような プライベートモードでウェブを閲覧できます



広告のプライバシーを管理する

マイアド センターとは？

マイアド センターは、パーソナライズされたコンテンツサービスのように広告を捉えつつ、広告に対するユーザーの信頼を高めたり、ユーザーが広告エクスペリエンスを管理できるようにすることを目的とした、Google 全体の戦略的プログラムです。



きめ細かく、柔軟なコントロールとデータ利用の可視性を提供します。ユーザーは、広告に使用される情報を選択することで、表示される広告を調整することができます。ユーザーは初めて、広告に関して何が欲しいか、何が欲しくないかを伝えることができるようになるのです。

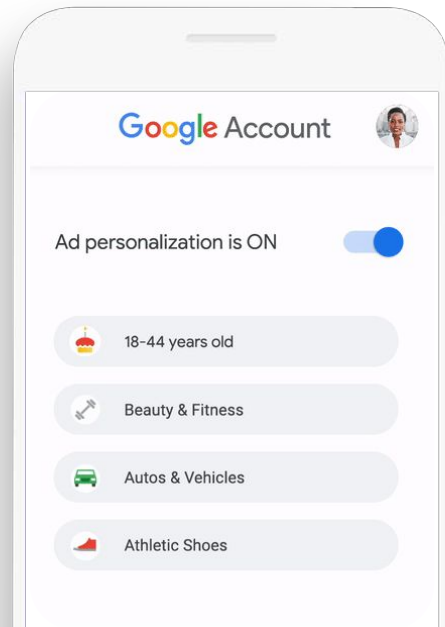
Google は、マイアド センター を通じて、**広告主の繁栄を支援すると同時に、ユーザーの広告エクスペリエンスを向上させる** 初のユーザー向け広告サービスを作りたいと考えています。

パーソナライズド広告をいつでも無効にできる

広告の設定では、広告をパーソナライズするためにGoogle が使用するデータを簡単に管理できます。これには、ユーザーがGoogle アカウントに追加した情報、アクティビティから推測されるユーザーの興味、広告を表示するためにGoogle と提携している広告主とのやり取りなどが含まれます。

ユーザーのアクティビティは、表示される広告に影響を与えますが、常にコントロールできるのはユーザー自身です。たとえば、ユーザーが最近のサッカーの試合のハイライトをYouTube で見たり、Google 検索で「近くのサッカー場」を調べたりすることで、Google はユーザーがサッカーファンであると判断することがあります。また、ユーザーがパートナーである広告主のサイトを閲覧したことがある場合、その閲覧履歴に基づいて広告を表示することがあります。

広告のパーソナライズがオンになっている場合、年齢や性別、推測される興味、広告主との過去のやり取りなど、任意の情報を選択しその情報が使用されている理由について詳しく調べたり、それをオフにしたり、パーソナライズド広告を完全に無効にすることができます。その後も広告は表示されますが、ユーザーとの関連性は低くなります。



ダークパターン

Google は、関連法律を遵守することに加えて、欺瞞的なデザインを禁止するポリシーを長年有しています。Google は、データ慣行に関する有意義な情報を提供し、ユーザーとそのプライバシーを保護するためのユーザーコントロールを提供することにより、透明性に取り組んでいます。

子どもや 未成年者を保護する

Google の各種サービスで提供される広告エクスペリエンスは、すべてのユーザーにとって便利かつ有用で、何よりも安全であることが重要です。だからこそ Google は、Google サービスに表示される広告のコンテンツが子どもや 13 歳以上の未成年者に悪影響を与えないように保護する対策を取っています。



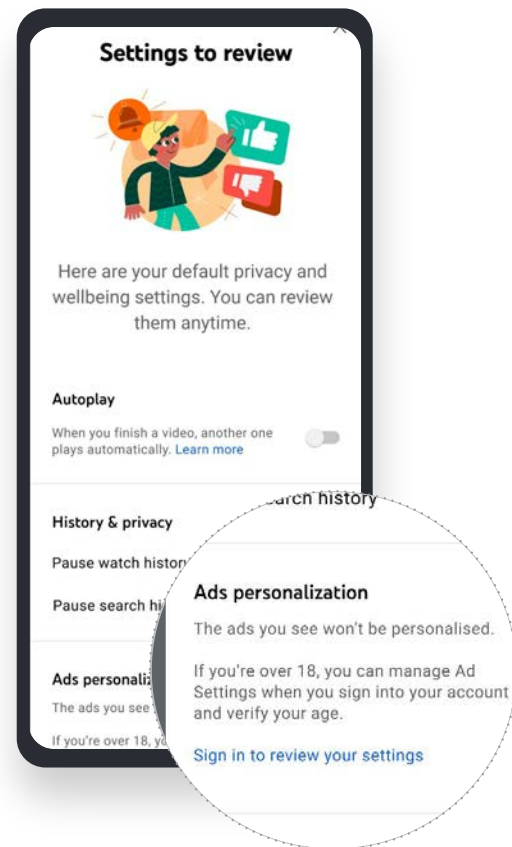
広告のパーソナライズを無効にする

パーソナライズされた広告が 18 歳未満のユーザーに表示されることを全世界で禁止しています。



デリケートな広告カテゴリを制限する

ギャンブル、投機的金融商品、暴力的、恐怖、下品なコンテンツなどのデリケートな広告カテゴリが、子どもや 13 歳以上の未成年者に配信されることを全世界で制限しています。



AI, PETS & 広告

Google's use of AI in ads

Google における広告目的での AI の利用は、一連の プライバシー原則 とユーザーコントロールへのコミットメントに基づいています。Google の検討事項は、プライバシーと効果的な広告は両立するという考えに基づいて構築されています。

- **プライバシー バイ デザイン** : Google は、差分プライバシーや連合学習といったプライバシー強化技術 (privacy enhancing technologies: PETs) を AI モデルに組み込んでいます。これにより、モデルは個々のユーザー情報にアクセスしたり開示したりすることなく、ユーザー情報から学習したトレンドを特定することができます。情報はユーザーのデバイス上で処理され、集計され、匿名化されたインサイトのみが Google のサーバーに送信されます。
- **データ最小化** : Google のモデルは効率的であるように設計されており、関連性の高い広告を配信するために必要な情報のみを使用します。健康、人種、宗教、性的指向などの機密性の高い情報を広告ターゲティングに使用しないという厳格なポリシーがあります。また、Gmail や Google フォトなどの個人向けサービスからのデータをパーソナライズド広告には使用しません。
- **人間による監督と説明責任** : すべての AI ベースのシステムは、不公平な偏見を防止し、弊社の AI 原則に合致していることを確認するために、厳格な検証と人間による監視を受けています。これには、多様なチームによるレビューや、「レッドチーム」 (組織のセキュリティ対策の有効性を評価するために、攻撃者の視点から疑似的な攻撃を行うチーム。) による潜在的なリスクの事前特定と軽減が含まれます。

健全なエコシステム構築への継続的な取り組み

Google は、**信頼性と透明性** をベースにした健全なデジタル広告エコシステムの構築に尽力しています

高度な AI は、こうしたミッションには不可欠な存在で、悪質な広告や不正行為者に業界全体で対処する能力を大幅に強化しています

Google は、最先端のソリューションへの取り組みとパートナーとの連携によって、この変化の激しい環境を乗り越え、すべての人々にとってより安全なオンライン体験を実現することをお約束します

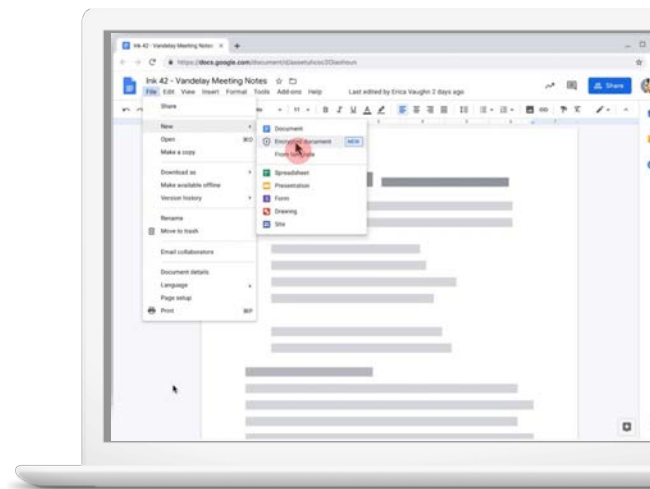
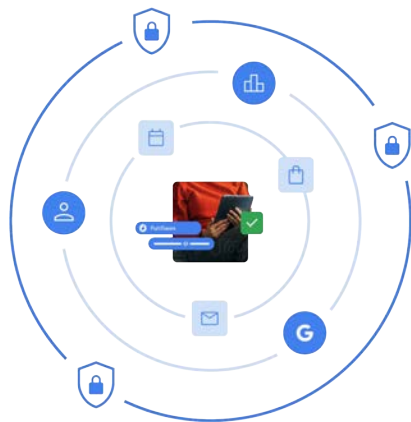


AIがプライバシー保護に貢献する可能性

AIはユーザーのプライバシーを強化する上で重要かつ積極的な役割を果たすことができます。

- **不正行為および悪意のあるコンテンツの検出** : Google はAIを使用して、ボットによるクリックなどの無効なトラフィックを検出し、ポリシーに違反する悪意のある広告を特定します。これにより、ユーザーを詐欺やフィッシングの試みから保護し、より安全なオンライン環境を確保します。大規模言語モデルを搭載した最新の AI防御機能は、コンテンツレビュー機能を大幅に向上させました。
- **PETs:** 前述のとおり、AIはPETsの原動力です。AIモデルは、集計され匿名化されたデータを使用して、個々のユーザーをウェブ全体で追跡することなく関連性の高い広告を配信できます。これは、有用なサービスの基盤となる技術です。
- **自動情報削除** : Google のAIシステムは、一定期間(例えば、3、18、または36ヶ月)後にユーザーのアクティビティ情報を自動的かつ継続的に消去する自動削除機能を強化しています。これにより、ユーザー情報が無期限に保持されることがなくなり、ユーザーのプライバシーに直接貢献します。

GoogleのPETsへの多大な投資



政策的方向性の提案



1. 率先して活用し、模範となる



2. 研究開発とスキル構築への投資



3. 分野や国境を越えた連携



4. 技術基準



5. スマートな政策と規制上のインセンティブ

以下の点が極めて重要です。

- 公開情報に対する例外を認めるバランスの取れたプライバシー法を確立すること
- PET導入を促進するための規制上のインセンティブを提供すること
- 比例的で合理的な執行を確保すること

Q & A